

IT経営百選応募記入シート(1/2)

I. 会社概要

※IT経営百選に選ばれた場合はすべて公開されますのでご留意下さい。

1. 会社の名称	株式会社 アドホック
2. 本社所在地	名古屋市千種区池下 1-11-21
3. 電話番号	052-764-2652
4. URL	http://www.adhoc.co.jp/
5. 設立年月日	昭和57年11月29日
6. 資本金	50百万円
7. 上場の有無(店頭/2部)	無し
8. 業種・業態	デジタルコンテンツ制作・マルチメディアシステム構築
9. 代表者名(年齢)	藤井則次(51)
10. CSO(情報戦略責任者)・CIO名(年齢、役職)	渋谷敏治(41) 取締役 制作技術部長
11. 直近の売上高(億円、年)	4.5億円
その1年前の売上高(億円)	3.4億円
その2年前の売上高(億円)	2.8億円
12. 直近の経常利益額(百万円、年)	2.3百万円
その1年前の経常利益額(百万円)	8.9百万円
その2年前の経常利益額(百万円)	3.3百万円
13. 現在の従業員数(うち社員数、年)	50名(21名) 2005/10
その1年前の従業員数(うち社員数)	32名(22名) 2004/10
その2年前の従業員数(うち社員数)	26名(23名) 2003/10
14. IT部門の有無(名称)	制作技術部
15. IT部門の責任者名(年齢、役職)	渋谷敏治(41) 取締役 制作技術部長
16. IT部門の人数(うち社員数)	4名(4名)
17. 直近のIT関連の年間費用(人件費も含む、百万円、年)	20.8百万円
その1年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	17.3百万円
その2年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	16.0百万円

IT経営百選応募記入シート(2/2)

<p>18. 事業・商品・サービス内容</p>	<p>デジタルコンテンツの制作とマルチメディアシステムの開発をしている。</p>
<p>19. ビジネスの特徴</p>	
<p>① 強み</p>	<p>①必要な情報を選択できる「インタラクティブ機能」、広がる情報をリアルタイムに伝える「通信機能」、深い理解を可能にする「表現機能」、これら全てを実現する高度なデジタル技術を持つ稀に見る組織であり、クライアントの制作意図に的確に応えることができる。</p> <p>②ブロードバンド通信により、デジタルコンテンツの受注から制作・納品までを一貫して行う“e-CREATION(中部経済産業局:平成15年中小商業ビジネスモデル支援事業)”事業を実現し、ブライダルマーケットを中心に展開している。</p> <p>③屋外での情報展示を可能にする“領域型展示ビジュアルシステム”の研究開発(東京大学先端技術研究所 廣瀬研究室)に参加し、“双眼鏡型VR情報システム(平成15・16年度地域新生コンソーシアム研究開発事業)”により独自の複合現実(Mixed Reality)技術の開発に取り組んでいる。</p> <p>④独自のインターネットサーバーを構築・運営しており、クライアントのニーズに応える柔軟な運営ができる。特に、制作途中でテストサイトで試運用を行い機能や動作を確認することができる。</p>
<p>② 付加価値</p>	<p>①標準明細金額を記載した詳細見積書のテンプレートをイントラ上で共有しており、社員の誰でもがクライアントの納得できる金額の見積もりを作成できると同時に適正利益を確保することができる。</p> <p>②導入したシステムのリモート監視サービスにより、クライアントとの厚い信頼関係を維持している。</p> <p>③インターネットサーバーや通信系のサービスに異常が発生した場合には、自動的に担当エンジニアのケイタイにメール告知がされ、速やかな対処が可能となっている。</p> <p>④納品の完了した件名資料は、原価管理表に保管の棚番号が記録されて管理される。改修や改善にともなう資料確認が速やかにでき資料の再利用が可能である。</p>
<p>③ こだわり</p>	<p>①年4回の査定委員会において社員の業績を評価し、次の4半期の報酬を決定するユニークな成果報酬制度を構築しており、適正な評価と適正な給与支給を実現している。</p> <p>②社員やクリエイターの予備軍として、シフト勤務体制の“サポートチーム”を組織し、雑多な作業を行う中から優れた人材の発掘と育成を行っている。</p> <p>③クリエイティブワークに携わる全ての社員が“デジタルコンテンツクリエイター資格((財)デジタルコンテンツ協会)”取得者であり、高い専門知識を有する。</p> <p>④10年来構想しているプランウエアの事業化が、ブロードバンドネットワークの普及により可能となると考え、具体的に企画をする予定である。</p> <p>⑤教育上不適切であったり、社会常識を逸脱したり、モラルに反するコンテンツの制作やシステムの構築は行わない。</p> <p>⑥下請け意識を期待する業者からは請け負わない、あくまでパートナーとしての相互協力を期待する。</p> <p>⑦個人情報管理と危機管理の研究会を行い、社内の管理システムの整備を行っており、来年度にはプライバシーマークの取得をする予定である。</p>
<p>④ 独自性</p>	<p>①イントラネットによる業務管理システムが完備し、社員間の連絡や一斉告知の利用はもちろん、出退勤や行動予定が公開されているので、担当者が不在の場合でもクライアントからの電話に的確な応答ができる。</p> <p>②受注から制作、納品、請求までの業務の流れが、イントラネット上の独自の「原価管理システム」で社員全員によって管理・運営されており、適正価格の設定と適正利益の確保を可能にしている。</p> <p>③原価管理表(制作)と資金繰り表(経理)とのデータにより、入金・出金をシミュレーションし独自の経営資料を作成している。</p> <p>④アドホック取引の外部協力スタッフは、一目で技量と作品実績がわかるように整理されイントラに掲示されている、また、現在の発注状況が確認でき、発注が過剰になったり偏ったりすることを調整できる。</p> <p>⑤“月間アドホック通信”により、社内の活動をオープンにし、技術やノウハウをクライアントと共有し、ビジネスアイデアを提供し続けている。</p> <p>⑥“月間アドホック通信”により、社内の活動をオープンにし、技術やノウハウをクライアントと共有し、ビジネスアイデアを提供し続けている。</p>

Ⅱ. 自己評価表 (IT経営百選選考委員会による支援結果を反映させて)

会社名: 株式会社 アドホック

1 ビジネス戦略・経営改革の視点	評価を行なうに当たっての具体的事実	改善ポイント
①業績の好調さ(20点満点)	①創業以来22年連続黒字決算、②平成14年度:282百万円・平成15年度:342百万円・平成16年度:449百万円と連続増収	①繁忙閑散による外注利用による利益率の不安定を改善
②ビジネスモデル(20点満点)	①通信技術・コンテンツ制作技術・双方向性を実現するプログラム技術の全ての機能を備えた独自の経営体制、②結婚披露宴エピソード映像リアルタイム制作”e-CREATION事業”の推進、③屋外における複合現実「領域型展示ビジュアルシステム」の応用展開「双眼鏡型VR情報システム」の研究開発、④「領域型展示ビジュアルシステム」の移動体搭載による”バーチャルバスガイドシステム”の開発、⑤受託開発で培ったプログラム技術・情報表現技術・通信技術を総合的に活用する”ブランドウェア”事業の推進、⑥新規事業法認定(第135号)・愛知県創造法認定(9工振第21-22号)取得	①”ブランドウェア事業”の早期立ち上げ
③経営の自立化(20点満点)	①全国50社の継続的大手クライアント、②公共事業50%・民間事業50%の偏りの無い件名受注	①より一層の取引先の拡充
④経営のオープン化(20点満点)	①イントラネットによる全社員への情報公開”請負件名詳細・取引先情報・外注先情報(技能評価含む)”、②役員・管理職による3ヶ月ごとの査定会議による全社員の業績考課を共有、③社長および総務担当が経理データと原価管理データから生成される”経営情報”を共有する、④月間で発行する”アドホック通信”により外部に社内情報を開示	①より深いレベルでの経営情報の共有
⑤満足度経営(20点満点)	①業績考課の査定項目は知らされており、評価の結果はコメントを添えて指導される、②大学との連携により、教育の一環として学生のパートタイムワークの制度を設けている、③地元の高校や大学からの養成に応え、職場見学の受け入れや業界セミナー等の講師として社員を派遣している、④制作に携わるほぼ全ての社員が”デジタルコンテンツクリエイター資格(DCAJ認定)”を取得している	①顧客満足度向上の具体的施策を検討
小計(100点満点)		
2 IT高度活用の視点		
①コミュニケーション(20点満点)	①月間のメールマガジンを約700通発信している、②社内イントラネットと統合管理ソフトをオリジナルで開発し、社員の在席・外出情報をリアルタイムで取得できる、③すべての外注スタッフと電子メールによる連絡が行える、④ほぼ全てのクライアントと電子メールによる連絡が行える	①携帯電話やノートパソコン等を利用してユビキタ性を計る
②営業・マーケティングの改革(20点満点)	①ブロードバンドネットワークを介してクライアントとのコンテンツ協同制作機構を確立し運営している、②全国に設置する情報端末をリモート監視し逸早く障害発生を感知する	①ブロードバンドネットワークによるビジネス拡大のために社内設備とクリエイターの整備を検討する
③プロセスの高度化・連携(20点満点)	①ブロードバンドネットワークを介して契約クライアントの端末をリモート操作してコンテンツ制作する、②イントラネットにより全ての件名が共有情報化している	①ブロードバンドを介するビジネスの安全性と安定性を高める
④人材・ノウハウの高度活用(20点満点)	①クリエイター養成機能をアルバイト部隊として組織している、②外注を技能別に評価し一覧としてイントラネットで公開して全社の共有情報としている、③外注への業務委託の現状をイントラネットで公開し、負担の少ない発注を可能にしている、④毎週2時間の社員教育講座を開催している、⑤年4回の査定により社員への指導を行っている、⑥社員の作業量実績を掲示し、業績向上への啓発を行っている、⑦成果報酬制度を採用している	①クリエイターの技能や職務習熟度による評価を可能にする
⑤情報セキュリティ対策(20点満点)	①社内全端末にウイルス対策を行っている、②サーバーの全てのデータは自動的に日時バックアップが行われている、③サーバーはファイヤーウォールにより外部からの悪意ある侵入を防いでいる、④サーバー管理者は交代で土日祝祭日に出勤し待機している、⑤夜間のサーバー障害時は、サーバー管理者の携帯ヘンゲルが送られる、⑥防災や大型携帯コンテンツ等のサーバーは安全を期して横浜の大規模なデータセンターにて運営している	①プライバシーマークの取得を機により高度なセキュリティー実施する
小計(100点満点)		
合計(200点満点)		